

受付番号	1	受付月日	2月 9日
			午前・午後 8時32分

東郷町議会議長 加藤 宏明 殿

東郷町議会議員 会派名 無 会 派

議席番号 3 番 氏 名 中野まさひろ

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 不登校・別室登校の児童生徒への支援について	<p>(1) 文部科学省が公表した「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」では、全国の小中学校で2021年度に学校を30日以上欠席した不登校の児童生徒は前年度から4万8813人(24.9%)増の24万4940人と急増し、過去最多を記録した。増加は9年連続で、10年前との比較で小学生は3.6倍、中学生は1.7倍である。</p> <p>本町も例外ではなく、出来る限りの対応が求められる。</p> <p>ア 不登校・別室登校の児童・生徒の人数の推移を問う。</p> <p>イ 不登校・別室登校増加の要因を問う。</p> <p>ウ 不登校の児童・生徒への学校からの働きかけの状況を問う。</p> <p>エ 別室登校の児童生徒の別室での過ごし方を問う。</p> <p>オ 「ハートフル東郷」の目的及び活動内容を問う。</p> <p>カ 「ハートフル東郷」の利用状況を問う。</p> <p>キ 「ハートフル東郷」の利用から小中学校への登校に復帰した児童生徒の人数を問う。</p> <p>ク 例えば岡崎市のフリースクール「F組」のような校内フリースクールの取組についてどう考えるか。</p> <p>ケ 不登校・別室登校に限らず、周辺市との広域連携検討の状況を問う。</p> <p>コ 全国の不登校特例校の取り組みについてどう考えるか。</p> <p>サ 町単独または広域連携による不登校特例校の開設についてはどう考えるか。</p>	町長 教育長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
2 町長マニフェスト「給食費軽減」について	<p>(1) 本町の小中学校の給食費は定額制が採用され、一定の軽減が行われているが、先の町長選挙のマニフェストで「給食費軽減」が掲げられた。全国的にも諸物価高騰による子育て家庭の家計への影響を考慮し、また少子化対策の一環として「給食費の無料化」を含めた軽減をする自治体が拡大している。</p> <p>ア 町長マニフェスト「給食費軽減」への町長の思いを問う。</p> <p>イ 小中学校の給食費定額徴収の内容を問う。</p> <p>ウ 給食費の徴収方法を問う。</p> <p>エ 小中学校の給食費を無料にした場合のそれぞれの所要経費を問う。</p> <p>オ 給食費無料化についてはどう考えるか。</p>	町長 教育長 担当部長
3 子育て支援・少子化対策及び生活支援について	<p>(1) 全国の多くの地方自治体で、独自の保育料無料化・現金給付等の子育て支援・少子化対策実施の動きがあり、国も異次元の少子化対策実施を掲げている。</p> <p>ア 地方自治体独自の保育料無料化・現金給付等の子育て支援・少子化対策実施についてどう考えるか。</p> <p>イ 第2子以降の保育料を無料にするための所要経費を問う。</p> <p>ウ 第2子以降の保育料を無料化についてどう考えるか。</p> <p>エ 生活保護世帯から世帯分離した大学生への支援として、名古屋市では年間10万円を支給するが本町ではどう考えるか。</p>	町長 担当部長
4 放課後児童クラブの待機解消について	<p>(1) 保育園についてはここ数年待機が生じていないが、放課後児童クラブは待機が常態化している。子育て支援・少子化対策の観点からも早期の待機解消が必要である。</p> <p>ア 放課後児童クラブの待機状況を問う。</p> <p>イ 放課後児童クラブの利用見込みと実際の乖離の原因を問う。</p> <p>ウ 待機解消のための方策を問う。</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。